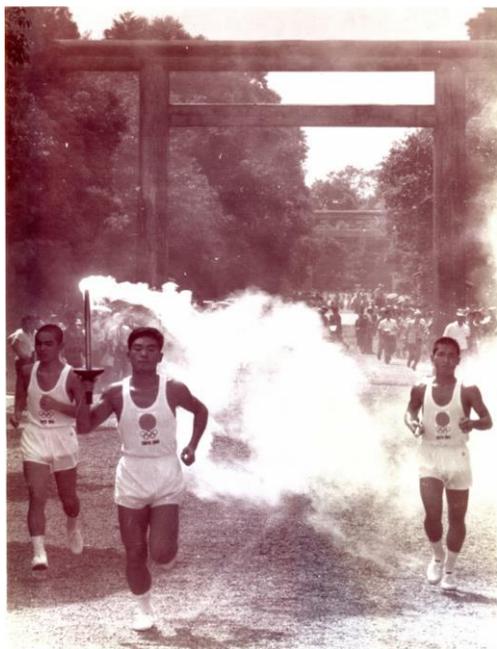


令和2年1月17日(金) ※阪神大震災から25年目となる

「東京2020オリンピック」聖火リレー



←写真は、昭和39年「第18回東京オリンピック」時。

2020年は、国も村も大きな記念となる年です。子年は、十二支の始まりであり、縁起の良い年であるとも言われています。

国として大きな行事は、なんと言っても「東京2020オリンピック」開催です。7月24日(金)の開会式が待ち遠しいという思いは、みんなが持っていることではないでしょうか。

この国を挙げての行事の一つに**本校も加わる**ことが内定しています。それは、十津川村編「聖火リレー」のゴール地点となることです。聖火リレーは、3月26日(木)福島県を出発し、日本全国を巡り東京に到着するように計画されています。奈良県も巡ってきますが、県内各地を繋ぐルートが発表され、**十津川村は4月12日(日)**と決定しました。

そこで、お知らせです！

人生の内に1回あるかないかの大変貴重なオリンピックの聖火を目の前で観ることができる機会に恵まれたので、**新年度が始まってすぐの時**で大変申し訳ないのですが、この日を**全校登校日**とする予定です。その上、**保護者の方々も来ていただく**と「**PTA総会と授業参観・懇談会**」も開催する予定です。

十津川村の聖火リレーのコースは、「昴の郷」から「本校」までの約2キロメートルです。ランナーは、全国からのエントリー者で選ばれた方々のようです。十津川第一小学校と十津川中学校の児童・生徒は、昴の郷(開会行事及びスタート地点会場)に参加する予定です。

また、日が迫ってきましたら詳細をお知らせしますが、予めご了承くださいませよう願います。

置村130年！

また、2020年は村にとっても記念の年です。「十津川村」となって**130年を迎える年**です。明治22年(1889)4月、大日本帝国憲法が公布され「町村制」が施行されました。広大な十津川郷は、当時6つの村で構成されていたため、合村を検討していたのですが、8月に大水害に見舞われ、それどころではなくなり北海道移住を断行します。

翌年(明治23年:1890)2月に6つの村長連署で奈良県に合併許可書を提出します。その許可が下りたのは6月18日、この日から「十津川村」が誕生しました。

一方で、十津川村の人々の移住で新設された「新十津川村」も明治23年1月4日に誕生し、6月20日に入植したことから、偶然にも「十津川村」も「新十津川村」も同じ年に誕生したと言えます。両町村とも記念の式典が計画されているようです。

1月14日(火)の校長の話は、このことでした。みんな覚えていていいのですが。

“テレビ放送”

2020年は、「日本書紀」完成から1300年の記念の年です。このことから、県の取組で昨年より「日本書紀子ども教室」事業があり、これに本校が参加させていただきました。これは、子どもたちに楽しく万葉の時代に遡りながら「日本書紀」に親しんでもらえる出前授業「子ども塾」という事業です。

昨年の12月17日(火)に、5・6年生が体験学習をしました。日本書紀とはどのようなものなのかを解説していただいたり、1300年前の服装を装着したり、大きな双六ゲームでより一層当手を体感したりする内容でした。本物のせんとかんも現れて大賑わいでした。

この様子を「奈良テレビ放送」さんが取材され、1月25日(土)午後9時～9時30分まで放送されます。どうぞ、ご覧ください。番組名は「ならいいね！県民だより奈良」です。



中学校・高等学校合同総合学習発表会からの学び

10日(金)に高等学校で上記発表会があり、本校の5・6年生も参加し学習させていただきました。中学生や高校生からの学びを今後の学習にぜひ生かしてほしいと思います。《日記から》

1月10日(金)

6年 丸谷 眞生

今日は、給食を食べ終わってすぐに高校と中学校の総合発表会へ行きました。発表は4つありました。「十津川映え」と「むこだまし」と「十津川弁」と「ダムについて」でした。

私がおもちゃの中で、いいな、おもしろいなと思ったのは、「むこだまし」でした。むこだましは、猫じゃらしのような見た目だったけれど、よく見ると小さなつぶつぶが付いていました。

おむこさんとおよめさんがいて、およめさんが「米がない。」と困ってしまい、米がないならむこだましで作ってしまおうと考え、おむこさんをだますのに使ったのが「むこだまし」でした。

むこだましが試食できたので食べてみると、少しかたかったけれど、おもちのようで味は余り変わらなかったです。見た目は少し黄色かったです。

次に、おむこさんがおよめさんをだまそうと思って作ったのが「よめだまし」でした。よめだましは、おもちは米で作り、中の「あん」を変えていました。あんは、紫えんどうを使っていました。私は、紫色をしたえんどうを見たことが無かったので、とても驚きました。味は、あずきとほとんど変わらなかったです。どちらも食べた事が無かったので、初めてで貴重な体験ができて良かったです。

中学生が学校で育てた「むこだまし」を持って来ていました。むこだましの実が付いている所は、15cmぐらいでとても大きかったです。でも、栄養不足であまり育たなかったと言っていました。それで、山天でとれたむこだましを見てみると、長さは余り変わらず、太さが2・3倍になっていました。すごく大きかったです。

今日の発表を見たことで、全く知らなかったことも知れたし、少し知っていたことでも、もっと深く知ることができて良かったです。